大阪府入札監視等委員会 入札監視第1部会 平成25年度第3回定例会議 議事概要

- 1 開催日時 平成26年2月17日(月)午後1時30分から午後4時30分
- 2 場 所 大阪赤十字会館 4階 401会議室
- 3 出席委員 5名
- 4 審議対象期間 平成25年8月1日から平成25年11月30日まで
- 5 会議の概要 審議対象期間中の、入札方式別の発注案件の状況、入札参加停止措置等の状況、 談合情報等の処理状況について事務局、担当課から内容の説明を求めた上で審議 を行った。

また、大阪府が契約締結した建設工事(予定価格 250 万円を超えるもの)、測量・建設コンサルタント等業務(予定価格 100 万円を超えるもの)、委託役務業務(予定価格 100 万円(物件の借入れについては、80 万円)を超えるもの)、物品購入(予定価格 160 万円を超えるもの)総契約件数 795 件の中から次の 13 件を委員が任意抽出し、事案ごとに担当の発注部局から入札・契約の過程及び内容の説明を求めた上で審議を行った。

(抽出事案一覧)

入札方式		案 件 名	契約金額(円)
建設工事	一般競争	都市計画道路 十三高槻線正雀工区 電気設備等設置工事	123,585,000
	一般競争	二級河川 東川外 防潮鉄扉電動化等工事	70,770,000
	一般競争	一級河川 寝屋川 西郷通調節池ポンプ設備工事	65,100,000
	一般競争	一般国道 170号 新大井橋 橋梁補修工事	38,524,500
	一般競争	寝屋川流域下水道 鴻池水みらいセンター 曝気槽設備補修工事	21,000,000
	随意契約	泉州海岸 水門遠隔操作設備工事 ※	336,000,000
	一般競争	箱作地区近畿自然歩道整備(25)工事	4,410,000
測量・ 建コン	一般競争	一般国道 170号外 枚方大橋外橋梁補修等設計委託	8,433,600
	一般競争	主要地方道 大阪中央環状線 桜の町歩道橋耐震詳細設計委託	6,037,500
委託役務	一般競争	家畜保健衛生所跡地試掘調査業務	3,139,500
	一般競争	守口高等職業技術専門校用地売却にかかる埋設物調査業務(その2)	1,470,000
	随意契約	OSAKAしごとフィールド運営事業 ※	629,956,000
物品	一般競争	泡消火薬剤	17,850,000

- 6 審議の結果: 抽出した13件の処理状況は概ね適正であると認める。
- 7 委員からの質問とそれに対する回答: 別紙のとおり (別紙)

【都市計画道路 十三高槻線正雀 工区 電気設備等設置工事】

入札参加資格を、営業所の所 在地が北部地域にある事業者に 限定している。なぜ、地域要件 を入れたのか。

入札参加者が入札書不着や辞 退が多いが、地域要件を入れて いることによる弊害ではないの か。

同一の工事での実績を求める 必要があったのか。

機器価格の占める割合が高いが、このような場合、機器はメーカーから仕入れて工事を別に発注することはできないのか。

【二級河川 東川外 防潮鉄扉電 動化等工事】

予定価格以内の札が1者で、 落札率が99.94%であるが、事 前に見積を徴した業者の中に落 札した業者が含まれているの か。

【一級河川 寝屋川 西郷通調節 池ポンプ設備工事】

予定価格以下の入札が1者だけで、あとの9者は全て予定価格を上回っている。事前に見積もった機器の見積価格は妥当だったのか。

一般に予定価格に占める機器の割合は如何ほどか。

電気工事Bランクに該当する場合、都市整備部では、営業所の所在地について、北部地域と南部地域に分けて運用しており、本件は茨木土木事務所の発注案件であるので、北部地域に営業所を有する事業者に限定している。

辞退者が多くなった理由は、業者等にヒアリングをした結果、施工実績として高圧受電設備工事と道路に関する電気設備工事を同一の工事で求めたが、別々の工事であれば施工実績のある者はいるが、同一の工事で施工実績のある者は多くなかったためで、地域要件による問題ではないと認識している。

高圧受変電設備をさわるには、電気に関する専門的知識を持つ技師は必要だが、道路に関する高圧受変電でなくてもよいので、結果的には、同一の工事での実績でなくてもよかった。

機器価格については、府として、できるだけ統一をするべきであり、本庁で一括してメーカーから見積を徴取の上、単価を設定している。これを各事務所へ通知して、設計書に反映させることで、適正な価格設定に努めている。

事前の見積は、本府の施工実績がある4者からとっているが、落札業者は施工実績がなかったため含まれていない。

数社から見積を取り、その最低値を採用している。 その価格を実勢価格に置き直す必要があり、調整をしている。

一般的には、予定価格の5割から6割程度は機器費が占めている。

【一般国道 170号 新大井橋 橋梁補修工事】

辞退も含めると、入札参加者 の中には、府外業者はいるのか。 入札に参加した14者のうち府外業者は3者である。

このような工事を毎年実施しているのであれば、今年はA社、次はB社ということをするために、辞退者が出ているということはないか。辞退者が多い理由は何か。

橋梁補修工事は、例年実施しているが、過去の例では、業者が変わったケースがある一方、同じ業者のケースもある。

橋梁補修は、大阪府以外にも発注が多く、同時期に多くの発注工事がある。本件は、3千万円程度の小規模工事であるため、 価格面で辞退したと推測している。

【寝屋川流域下水道 鴻池水みら いセンター 曝気槽設備補修工 事】

申し込みを行った業者は4者 だが、入札を行ったのは1者で ある。なぜと考えているか。 本件は、汎用的でない特殊で極めて専門性が高い補修工事であり、辞退した業者は、工事内容の詳細や、また既設設備との取り合い、稼働状況などを確認した結果、応札しなかったと推察している。

【泉州海岸 水門遠隔操作設備工 事】

既設設備の補強や追加をする という工事で、本体の施工業者 が特許も持っているということ だから、他社は入りようがない と思う。参加意思確認公募手続 でなくて、本体の施工業者と随 意契約していい事案ではない か。

既設設備は水門を監視するシステムであり、本件はそのシステムの追加するもの。

本体の施工業者しか持っていないノウハウを使わなければ 改造できないが、他社が本体の施工業者を下請に入れる可能性 も考慮し、契約手続きの透明性の確保の観点から広く公募し た。

【箱作地区近畿自然歩道整備(2 5)工事】

地域要件として、4市町に限 定しているのは、何か特別の理 由があったのか。

辞退者が多いが、辞退した者 には聞き取りをしたのか。

また、落札者と失格した2者 との金額の差が大きいことにつ いては、聞き取りをしたのか。 所内で審査委員会を設け、地域割りについては十分議論している。本件については、対象業者がおおむね30者以上ある地域を設定しているので、問題ないと考えている。

一部の業者の聞き取りをした結果、現場が急峻な山の歩道の ため人力による施工となることや、施工箇所が非常に分散して いるので安全性や施工性、利益率等を勘案し、辞退したと聞い ている。

一方、失格した2者の金額と大きな差があることについて

	は、2者は資材を現地に運ぶ運搬費を、かなり安価に見積もるとともに、材料である木材についてもかなり安価となっており、府内産ではない一般の国産材を使用されたからでないかと考えられる。こうしたことから、見積としては適正ではなかったと判断している。
【一般国道 170号外 枚方大 橋外橋梁補修等設計委託】	
【主要地方道 大阪中央環状線 桜の町歩道橋耐震詳細設計委 託】	
コンサル業務の場合は、どの ようにして積算しているのか。	積算基準がない場合、20者程度から見積をとり、予定価格 を算定している。
この案件及び前の案件は、予 定価格が事前公表だからなの か、落札率が高い。 建設のコンサルは、これまで は落札率が低かったが、落札率 が高い状況が続くのか。	電子入札で行った建設コンサルタントの今年度の状況は、昨年度に比べて、入札不調、不落が相当増えている。 要因としては、発注件数が昨年度に比べて多く、業者が予定価格よりも強気の価格設定をしているのではないかと推測している。 いつまで続くのかは非常に難しいが、消費税増税により、民間需要が高まっている影響や、公共工事における設計業務が非常に多く、効率のいい業務を選択していると推測している。
紙入札としている理由は何 か。	歩掛がなく、予定価格の設定をするのに見積を徴収する必要 があるものは、紙入札により行っている。また、見積りを徴し た業者以外との公平性を保つため予定価格は事前公表してい る。
【家畜保健衛生所跡地試掘調査業務】	
1者の申込だが、参加資格の ある業者は何社あるのか。	参加要件である「その他環境調査」、「産業廃棄物の収集・運搬」、「産業廃棄物処分」の3つを兼ね備える者は5者ある。
【守口高等職業技術専門校用地売 却にかかる埋設物調査業務(そ の2)】	
本件は、再度の入札であるが、 不調となった1回目の入札の予 定価格(設計価格)について、 再度の入札に当たり見直したと のことであるが、どのような見	1回目の入札では、かなり大きめのバックホーを使用することとしていたが、2回目の入札に際しては、土壌からかなりの基礎が出てくることを想定して、細かい調査が必要と判断し、小さめのバックホー使用することとしたため、設計価格が上がった。

直しをしたのか。

本件は、入札参加要件に廃棄 物処分の許可が入ってないが、 廃棄物が出てこないことを想定 していたのか。 廃棄物は出ないと想定して設計したためである。しかし、実際は、廃棄物が出たので、次の段階で処分を含めたことをやらないといけないと考えている。

【OSAKAしごとフィールド運 営事業】

本件はプロポーザル方式を採用しているが、この案件の場合、 事業の成果については、どのようにチェックしていくのか。

目標が達成できない場合は、どうなるのか。

事業の目標として、25年9月から26年3月までの7カ月間で、就職決定者数を4,200名、登録企業数を5,000社にするという2つの指標を定めており、目標に達するかどうかで、事業内容の成果をはかろうと考えている。

目標数値を大きく下回ることがあれば、受託事業者に対して、目標数値に達するよう事業仕様を見直すことを指導し、手法を変えるなどの工夫をこらして、目標数値の達成を促していく。

【泡消火薬剤】

堺市と高石市の消防業務を行っている堺市消防局と共同購入 した方が、安く調達できるのではないか。

堺市消防局が購入している単 価と府が購入している価格は、 ほぼ一緒なのか。 堺市消防局は、実際に使用したときにその都度補充しており、発注時期が決まっていないため、堺市消防局と共同購入するのは難しい。

確認してないが、3者から見積をとり、その中の最低で予定 価格を設定しているので、堺市消防局と同じような額と推察し ている。